

もっと現場を知る！職員短期派遣研修 報告書

所属名	益田県土整備事務所 津和野土木事業所	氏名	板持 真佐雄
派遣先 団体名	大田市立温泉津公民館		

① 研修の日時

第1回：平成23年7月27日(水)

第2回：平成23年10月25日(金)

第3回～適宜

第4回：平成24年2月11日(土)～12日(日) 「温泉津公民館祭」(11日：前日準備、12日：当日運営)

第5回：平成24年3月11日(日) 「大田市公民館研究大会」(会場：大田市 あすてらす)

② 研修の内容

第1回、第2回

○温泉津公民館主催の「歴史教室」の運営補助

公民館事業の一つである「いろは^{がっこう}楽校」の「歴史教室」の運営補助を行った。

(受付、会場設営、フィールドワーク同行など)



(講義の様子)



(フィールドワークの様子)

「歴史教室」とは…

温泉津にゆかりのある武将 吉川氏 をメインに
講義・フィールドワークを通して温泉津の歴史
を学ぶ取り組み

※年8回開講、参加者は50名程度

第3回

○公民館祭の企画の準備

「温泉津の城跡マップ作成」、「食文化の再現」
をテーマに決め、企画の準備を行った。

(図面の提供、文献収集、PC作業など)

※12月と1月に2回ずつ参加



(打合せの様子)

第4回

○温泉津公民館祭(準備・運営)

11日はボランティアの方々(約20名)とともに会場設営を行った。

機材・展示物の搬入、設営、打合せ等

12日は駐車場誘導、物品販売、会場内案内、記録用の写真撮影、イベント終了後の片付けなど、必要に応じて対応した。



(展示物の前で集合写真)

第5回

○大田市公民館研究大会

大田市内の全6公民館での取り組みについての発表を聴き、今年の活動のまとめや今後どういった活動ができるか検討した。



(各公民館でパネルを展示)

③ 研修の感想

・おっちゃん、おばちゃんが元気!

「いろは楽校」では現在およそ20団体活動中で、研修中も生き生きと活動する方々が目に付いた。また、公民館祭の企画に携わった8名(上記集合写真のメンバー・町内4地区から各2名ずつ選出)のうち6名が、退職を機にUターン・Iターンしてこられた方とのことであり、地域を盛り上げたいと熱い思いを持っておられる。

一方で、公民館の事業というと、若い世代にはなかなか興味を持たれないように思う。公民館祭後の意見交換でも、「20～30代のスタッフが少ない」という意見が多くあり、次世代を担う人材として、若い世代、働く世代とつながりを持つ取り組みが必要と感じた。

・人手(職員)が足りない!

大田市では平成21年4月から新しい公民館体制(公民館の統廃合)が始まり、温泉津公民館は館長と主事の2人だけで、様々な事業を計画・実施している。新体制も丸3年を迎え、地域の活動団体や自ら企画を持ち込む方も増えてきているとのことであり、「仕事として」運営に携わってくれる職員がほしいとの声が聞かれた。

・今後も付き合いを!

公民館の職員さんからは、「行政はどうしても机の上で事が進むイメージで、「事件は現場で起きてるんだ！」状態に日々葛藤していた」といった話も聞き、今回の派遣研修には「何か変わる気がする」「ぜひ今後も積極的に派遣してほしい」と言っていただけた。

研修が終わっても、今後も私的に付き合いを続けていきたい。

④ その他特記事項

・特になし